

令和 3 年度

篠山中学校

学校保健安全委員会



丹波篠山市立篠山中学校

目 次

規約	
1 学校保健年間計画	P 1
2 定期健康診断結果	P 2
内科検診・運動器検診・視力検査・眼科検診 受診率	P 3
歯科健康診断結果 受診率	P 4
3 保健室来室状況	P 5
内科・外科的来室状況	P 6
医療機関(スポーツ振興センター申請件数)	P 7
4 新型コロナウイルス感染症対策について	P 8
感染症予防対策7項目	P 9
5 健康教育	
喫煙防止教室	P 10
歯科講演会	P 11
性教育教室	P 12
6 防災教育について	P 13
避難訓練	

在籍生徒数 令和3年4月1日現在

	男 子	女 子	合 計
1 年	66	60	126
2 年	71	48	119
3 年	74	49	123
合 計	211	157	368

丹波篠山市立篠山中学校学校保健委員会規約

(名称及び事務所)

第1条 本会は、丹波篠山市立篠山中学校学校保健安全委員会と称し、事務所を篠山中学校に置く。

(目的)

第2条 本会は、生徒の健康を保持増進するため、学校保健安全活動について研究協議するとともに、関係機関と家庭との連絡調整をし、その円滑なる運営を図ることを目的とする。

(活動内容)

第3条 本会は、前条の目的を達成するために、次の事項について協議する。

- ① 学校保健安全活動の企画と運営について
- ② 健康診断の実施と事後措置について
- ③ 学校における疾病予防について
- ④ 学習効率向上についての保健的な対策について
- ⑤ 学校行事等における保健・安全に関する対策について
- ⑥ 学校環境衛生の整備改善について
- ⑦ 家庭に対する保健安全意識の普及と啓発について
- ⑧ その他、本会の目的達成に必要な事項について

(組織)

第4条 本会は、下記の委員をもって構成する。

学校医、学校歯科医、学校薬剤師、学校長、教頭、養護教諭、校内学校保健委員会担当、防災教育担当、PTA代表、その他

第5条 必要に応じて、上記以外の委員及び関係諸機関の代表を加えることができる。

(役員)

第6条 本会は、次の役員を置き、その任期を1年とする。(ただし、再任を妨げない)

- ① 会長1名(学校長)
- ② 副会長(PTA代表)
- ③ 書記1名(会長が委嘱)

(会議)

第7条 本会の会議は、次の通りとする。

- ・本会の会議は、会長が招集する。
- ・本会の会議は、原則として年1回開催する。ただし、会長が必要と認めた時は臨時に開催することができる。

(付則)

第8条 この規約の改正は、委員会の決議による。

第9条 この規約は、平成22年11月30日より施行する。

この規約は、令和2年4月より施行する。

1. 学校保健年間計画

学校保健目標 生命を尊重し、自ら健康で安全な生活を実践する生徒の育成

- 1 健康な生活を送るため、正しい生活習慣・態度を身につけ、自らの健康の保持増進に努力する力を養う。
- 2 心身の健康に関心をもち、たくましくなやかに生きる力を養う。
- 3 自他のからだや命を大切にす。

月	保健目標	保健行事	保健管理	環境衛生管理	保健		関連行事
					個別・日常指導	教科等、特別活動	
4	感染症を予防しよう (年間通して) 健康診断を 正しく受けよう	身体測定 視力・聴力検査 尿検査	朝の健康観察の徹底 保健調査 (年間通して) 運動器検診保健調査票 結核に関する問診調査 治療報告 聴力・視力再検査	机・いすの調整 校舎内外の衛生 手洗い場・トイレの衛生 室内の換気 (年間通して) 手洗い場・トイレの衛生	手洗い教室換気の徹底 咳エチケットの徹底(マスク着用) (全年齢) 心の健康 食に関する教育	入学式	
5	健康管理を きちんとしよう	3・2年内科検診 尿検査2次 歯科検診 1年心電図検査 1年希望者 色覚健康相談(事前検査)	治療報告 心臓検診調査 修学旅行前健康管理 熱中症の予防	手洗い場・トイレの衛生	(1年) 喫煙による健康被害(保健師との連携) 飲酒と健康		
6	歯の衛生に 気をつけよう	1年内科検診 1・2・3年 眼科検診	治療報告 熱中症の予防	手洗い場・トイレの衛生	う歯の予防と治療 修学旅行事前指導 梅雨時期の衛生	総体 修学旅行 職員研修 心肺蘇生講習会	
7	暑さに負けない 体をつくろう		治療報告 熱中症の予防	水質検査 手洗い場・トイレの衛生	夏の健康な過ごし方 夏の疾病・熱中症の予防 治療報告と治療		
8	けがを予防しよう		体育大会健康管理 熱中症の予防	机・いすの調整 手洗い場・トイレの衛生	健康な生活リズム けがの予防と手当 体育祭事前指導	体育祭 新人戦	
10	目を大切にしよう			室内の照度と採光の点検	目の健康 正しい姿勢	市駅伝 文化祭	
11	かぜの予防をしよう	尿検査	健康観察強化 かぜの予防	ストーンの点検	かぜとインフルエンザの予防 換気・手洗い・うがい 冬の健康な過ごし方		
12	冬を健康に過ごそう	尿再検査	健康観察強化 かぜの予防	室内の換気	冬の健康な過ごし方 冬の疾病予防 換気・手洗い・うがい の励行		
1	寒さに負けない 心と体をつくろう	スキー学校事前検診(1年)(希望者のみ)	スキー学校健康管理 健康観察強化 かぜの予防	机・いすの調整 室内の換気	スキー学校事前指導 受験期の健康管理 換気・手洗い・うがい の励行	スキー学校	
2	心の健康を考えよう		かぜの予防 健康観察強化	室内の換気	心の健康 換気・手洗い・うがい の励行		
3	健康生活の 反省をしよう		健康観察強化	カーテンの点検	1年間の健康生活の反省 耳の健康	卒業式	

R3年6月30日 時点

学年		中1年	中2年	中3年	中合計	%
生徒数		125	119	124	368	
内科	受検人数	120	116	122	358	
	脊柱・胸郭・四肢	7	14	13	34	9.5
	アレルギー皮膚疾患	0	0	0	0	0.0
	その他の皮膚疾患	0	0	0	0	0.0
	耳鼻咽喉頭疾患	0	0	0	0	0.0
	心臓疾患及び異常	2	2	0	4	1.1
	その他の疾病異常	0	0	0	0	0.0
栄養状態	受検人数	120	116	122	358	
	栄養不良	0	0	0	0	0.0
	肥満傾向	0	1	1	2	0.6
視力	受検人数(自動計算)	124	118	123	365	
	裸眼A (1.0以上)	63	58	51	172	47.1
	裸眼B (0.9~0.7)	2	8	5	15	4.1
	裸眼C (0.6~0.3)	25	13	14	52	14.2
	裸眼D (0.3未満)	10	7	4	21	5.8
	矯正A (1.0以上)	9	12	20	41	11.2
	矯正B (0.9~0.7)	6	8	14	28	7.7
	矯正C (0.6~0.3)	6	11	15	32	8.8
眼科	受検人数	125	116	120	361	
	眼疾患・異常	9	4	8	21	5.8
聴力	受検人数	124	****	123	247	
	聴力異常	3	****	0	3	1.2
心電図	受検人数	125	****	****	125	
	心電図異常	0	****	****	0	0.0
尿	受検人数	123	119	119	361	
	蛋白	6	3	4	13	3.6
	糖	0	0	0	0	0.0
	潜血	2	5	0	7	1.9
結核	受検人数	125	119	124	368	
	要精密検査者	0	0	0	0	0.0

身体測定結果から(身長別標準体重による算出方法) 平均

		中1年	中2年	中3年	中合計
身長	男子	152.2	159.6	164.4	158.7
	全国	154.3	161.4	166.1	160.6
	女子	151.6	154.7	157.3	154.5
	全国	152.6	155.2	156.7	154.8
体重	男子	42.9	49.9	53.0	48.6
	全国	45.8	50.9	55.2	50.6
	女子	42.5	48.7	50.0	47.1
	全国	44.5	47.9	50.2	47.5

人数

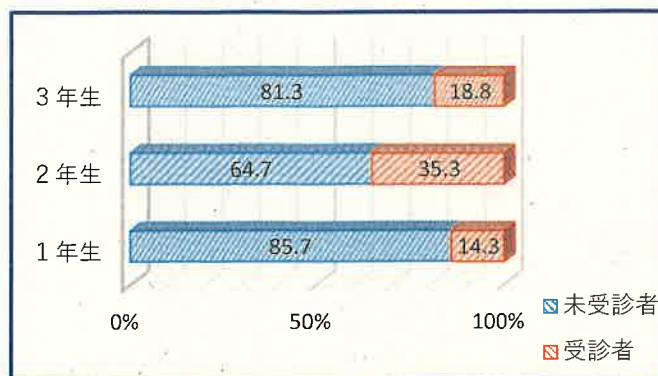
肥満度		124	118	123	365	%
受検人数						
瘦身傾向(-20%以下)		6	13	7	26	7.1
肥満傾向(20%以上)		6	2	2	10	2.7

受診率

内科検診 (人) 運動器検診 含む

	未受診者	受診者
1年生	24	4
2年生	11	6
3年生	13	3

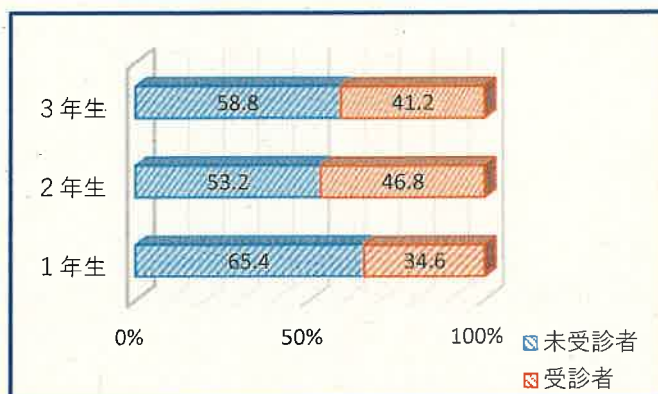
内科検診 受診率 (%)



視力検査 (人)

	未受診者	受診者
1年生	34	18
2年生	25	22
3年生	30	21

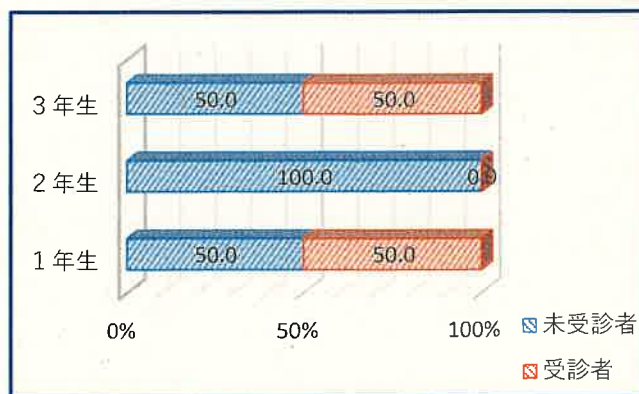
視力検査 受診率 (%)



眼科検診 (人)

	未受診者	受診者
1年生	4	4
2年生	4	0
3年生	4	4

眼科検診受診率 (%)



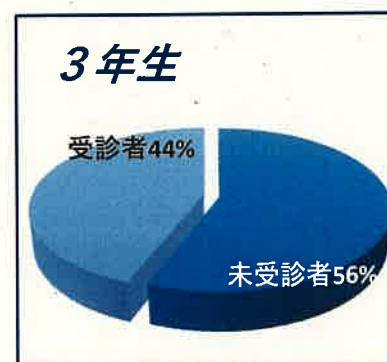
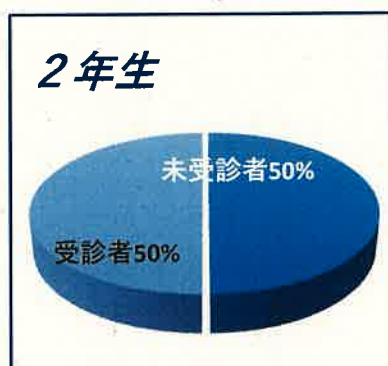
*眼科検診では、アレルギー性結膜炎、斜視等の疾病疑いがありました。

歯科健康診断結果

		中1年	中2年	中3年	中合計	%
歯・口腔	受検人数（自動計算）	125	109	119	353	
	う歯なし	86	79	76	241	68.3
	処置完了	21	15	24	60	17.0
	未処置	18	15	19	52	14.7
	要注意乳歯	8	4	3	15	4.2
	歯列・咬合	9	11	9	29	8.2
	顎関節	1	2	4	7	2.0
	歯垢	9	8	10	27	7.6
	歯肉	11	12	12	35	9.9
	その他の歯疾患	0	0	0	0	0.0
	口腔の疾病及び異常	0	0	0	0	0.0
	治療勧告	62	52	68	182	
	治療済み	24	26	30	80	
	治療済み (%)	38.7	50.0	44.1	44.0	

治療勧告書の回収率12月末現在

昨年度の治療済み率は **31.9 %**



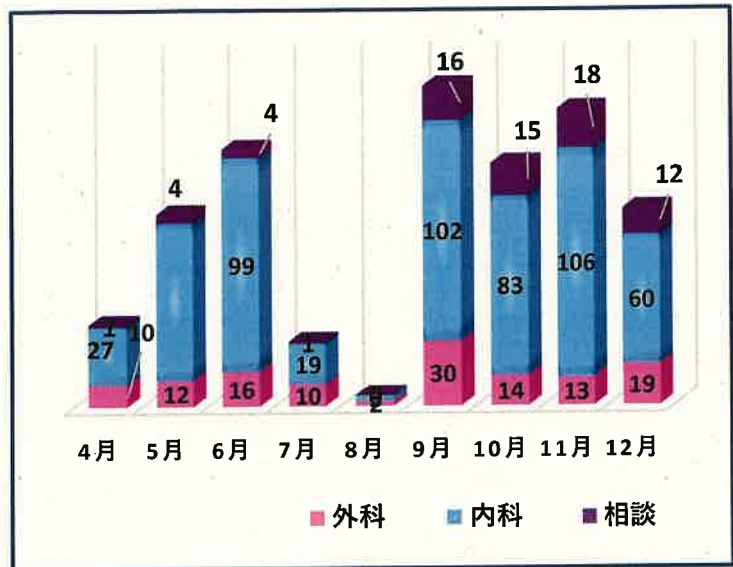
毎年、受診率が低いことが課題となっていたため、今年度から治療のお知らせ用紙を配付した際におし歯や歯肉炎についてのリーフレットを同封し、学校ホームページや学校だより、学年だより、ほけんだよりで歯科受診のお勧めをした。また、未受診者には冬の懇談時に担任より保護者に歯科受診のお勧めを渡し、受診状況等を確認した。それにより、受診に行った生徒もいた。またすでに相談済みであったり、近いうちに受診する予定の生徒も見られた。

3.保健室来室状況

月別件数

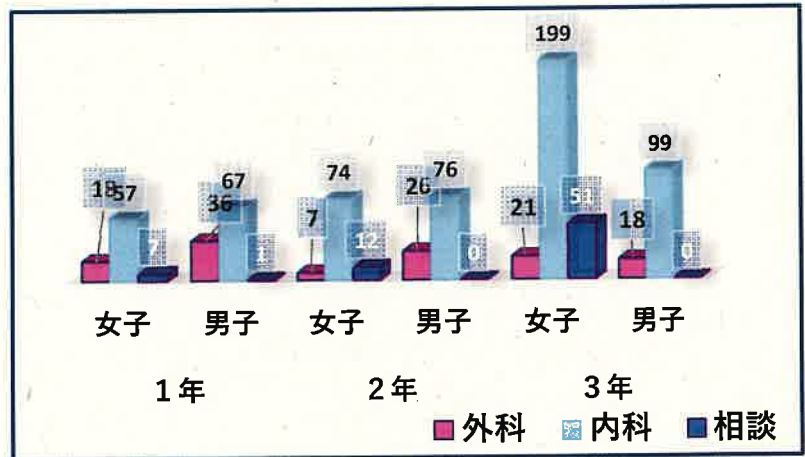
	外科	内科	相談	その他	合計
4月	10	27	1	0	38
5月	12	73	4	0	89
6月	16	99	4	0	119
7月	10	19	1	0	30
8月	2	3	0	0	5
9月	30	102	16	0	148
10月	14	83	15	0	112
11月	13	106	18	0	137
12月	19	60	12	0	91
合計	126	572	71	0	769

～12月末まで



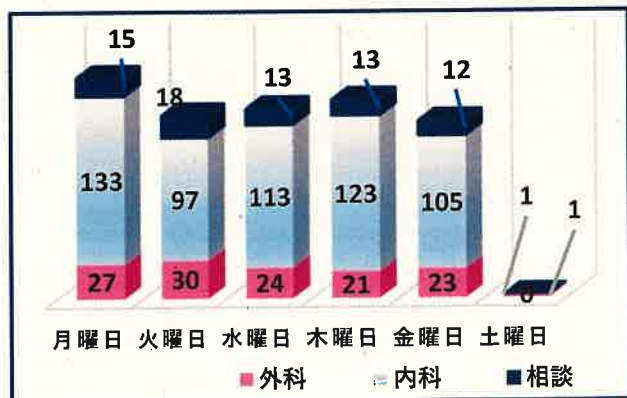
学年別件数

		外科	内科	相談
1年	女子	18	57	7
	男子	36	67	1
2年	女子	7	74	12
	男子	26	76	0
3年	女子	21	199	51
	男子	18	99	0



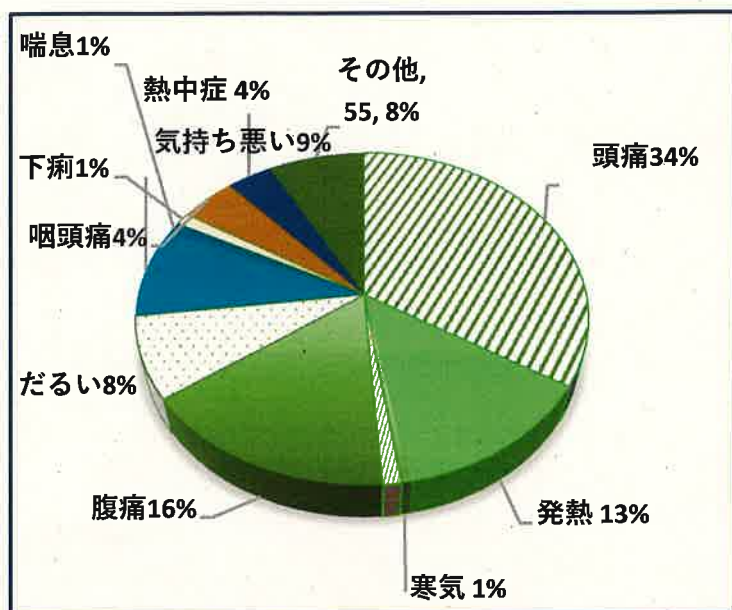
曜日別来室状況

	外科	内科	相談	合計
月曜日	27	133	15	175
火曜日	30	97	18	145
水曜日	24	113	13	150
木曜日	21	123	13	157
金曜日	23	105	12	140
土曜日	1	1	0	2



内科的来室状況(複数症状有)

頭痛	発熱	寒気	嘔吐	腹痛	だるい	気持ち悪い	喘息	下痢	咽頭痛	熱中症	その他
234	92	4	8	112	55	60	8	8	31	25	55

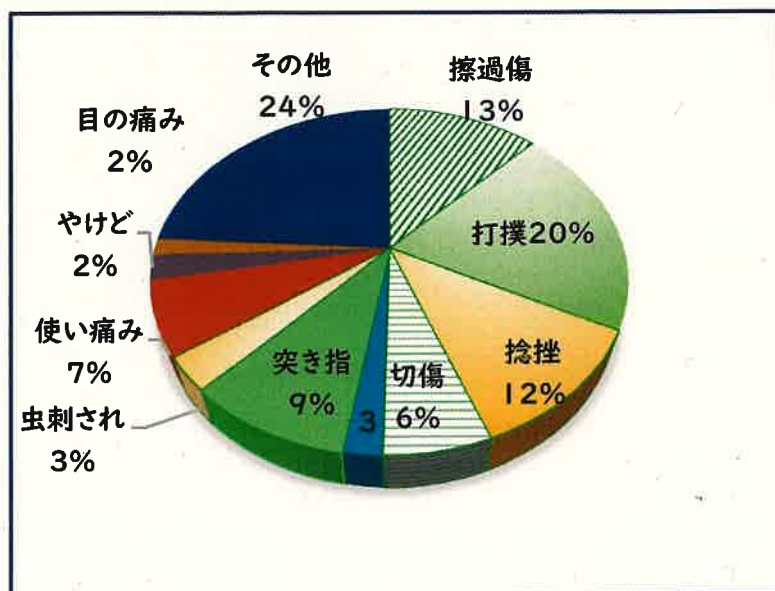


★その他には、過呼吸や蕁麻疹などが含まれます。

コロナ対策で、手洗いやマスク着用・換気を行っていたため、インフルエンザやノロウイルス等の感染症がなかった。また、昨年度から行っている健康観察カードを用いた健康観察により、体調不良者は登校を自粛していたため、登校後に発熱し、早退する生徒は少なかった。しかし新型コロナワクチン接種後の副反応による発熱や頭痛は多く見られた。

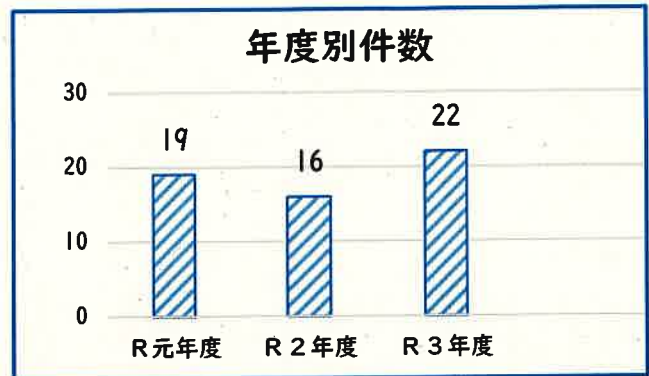
外科的来室状況(複数症状有)

擦過傷	打撲	捻挫	切傷	刺傷	突き指	虫刺され	使い痛み	やけど	目の痛み	その他
16	26	15	8	3	12	4	9	3	2	31



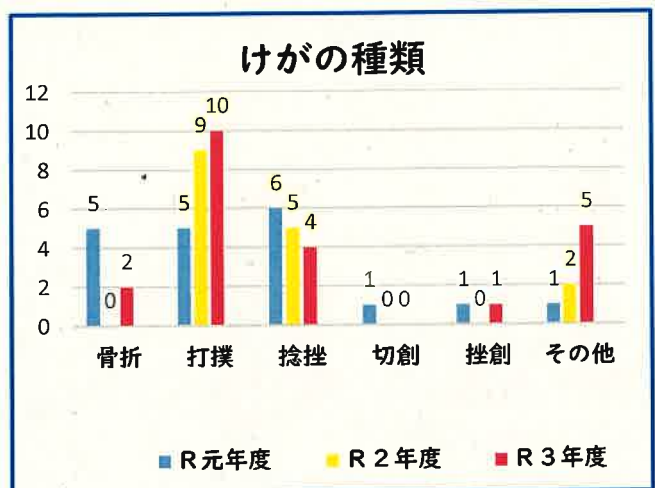
医療機関受診（スポーツ振興センター申請件数）

年度	R元年度	R2年度	R3年度
件数	19	16	22



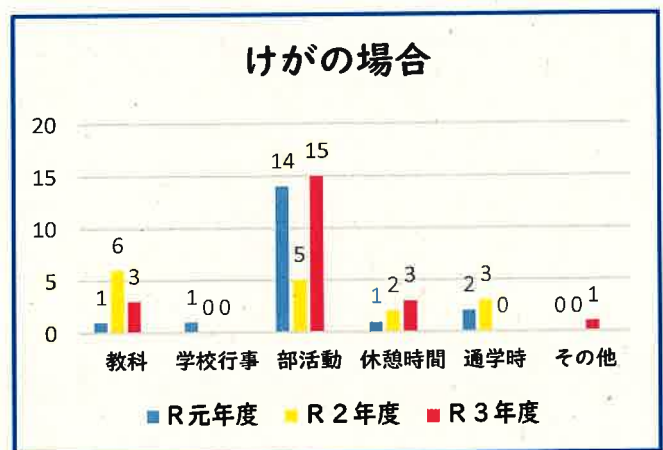
けがの種類

	R元年度	R2年度	R3年度
骨折	5	0	2
打撲	5	9	10
捻挫	6	5	4
切創	1	0	0
挫創	1	0	1
その他	1	2	5



けがの場合

	R元年度	R2年度	R3年度
教科	1	6	3
学校行事	1	0	0
部活動	14	5	15
休憩時間	1	2	3
通学時	2	3	0
その他	0	0	1



昨年度は、臨時休校期間があったり、部活動時間の短縮もあったりして、病院受診するようなけがが全体的にやや少なかった。今年度については、打撲が10件ありその中でも目の打撲が5件と多かった。年度途中から、首から上の怪我は特に注意して対応し、迅速に病院受診をすることを全職員で確認した。

4. 新型コロナウイルス感染症対策について

・ほけんだよりの発行

感染症予防についてや心身の健康について発行した。また、感染症予防対策7項目（別紙）を始業式などで確認したり教室掲示したりし担任より指導している。

・体調不良者の対応について

生徒は自宅で毎日体温測定及び記録を行い、体調不良者は登校せずに自宅療養を徹底した。登校後に、発熱等や風邪症状がみられる場合はすぐに早退対応している。また、発熱等がなく保健室で休養する場合は1時間までとし、ベッド利用後はタオルの交換・仕切りカーテンや布団をアルコール消毒している。

・消毒作業

火・木曜日は清掃時間中に生徒が、月・水・金は市より消毒作業員を配置していただき扉のドア、電気のスイッチ、手すり等共用部分は界面活性剤液を使って消毒している。



・健康診断について

健康診断の実施に当たっては、換気、マスクの着用、少人数ずつ検査室に入れる、間隔を開けて待つ、できるだけ会話をしないなどの遵守事項を担任より事前指導した。また、共有する物品についてはその都度消毒をした。

・給食時の予防の徹底

各教室には手指消毒用アルコールと給食台消毒用アルコールを利用し、給食前後に机上の消毒、給食時はマスクを外すため、前を向いてしゃべらずに食べるようにしている。

・手洗いの徹底

登校後、特別教室使用前、給食前、掃除後、部活動前後は石けんで手を洗うよう徹底している。

・マスク着用

通学や体育・部活動時、距離が取れるときはマスクを外し、授業中や教育活動においてはマスクを着用している。

・換気

休み時間ごとに窓を全開にし換気をしたり、常に対角線上に窓を5cm開けたりして換気の徹底を行っている。

・保健体育委員会の活動

例年に引き続き、校内の手洗い場やトイレへのアルコール補充を行っているが、今年度は、新型コロナ感染症についてや冬の健康な過ごし方を自分たちで調べてほけんだよりを発行し朝の学活で呼びかけをしながら配付した。また、生徒玄関や各階の廊下等目につく場所に自分たちで描いた感染症予防のポスターを貼り、関心・炎症の予防に力を入れた。



篠山中学校の新型コロナウイルス感染症予防対策

令和3年8月27日～

1, 朝の健康観察「健康観察カードの提出」

①毎朝体温を測り、カードに記入し提出しましょう。発熱などの風邪症状があり、チェックが付いたら出席停止になります。ひどい咳や、体調が悪いときは、無理をせず学校を休み休養しましょう。

*万が一、家で測り忘れたら、保健室前の体温計で測ってから教室に入りましょう。

2, 手洗いの徹底

①登校後②特別教室使用前③給食前④掃除後⑤部活動前後
必ずアルコールで手を洗きましょう。



3, 給食時の予防の徹底

マスクを外すので、しゃべらず、全員前を向いて食べることを徹底しましょう。

4, マスクの着用

①登下校中など、気温・湿度や暑さ指数が高い日及び息苦しさを感ずるときは、マスクを外す等、熱中症対応を優先しましょう。(熱中症対応でマスクを外す際は、人との距離を取り、会話は控える。)

②登校したら、生徒玄関で必ずマスクを着用しましょう。

③体育・部活動の時はマスクを外してもよいが、ミーティングや集合して話をするような時は着用しましょう。

*鼻と口の両方を確実に覆い、隙間が生じないように顔にフィットさせましょう。

*マスクを外して大声を出すことは禁止です!!



5, 換気

休み時間ごとに窓を全開にし、換気する。また、常に対角線上に窓を数cm開けましょう。(廊下側の上の窓と外側の窓)

*気温や気候によっては、休み時間毎の換気にする。

6, 人との距離をとる

手を繋いだり、くっついたりしない。



7, 休日に友人宅で集まるなどの不要不急の外出はさける

外出する際は、マスクの着用を徹底しコンビニ等での飲食や会食は避け、用事が済めば速やかに帰宅しましょう。

5. 健康教育

喫煙防止教室



日時:令和3年7月14日(水)5.6時間目

対象:1年生

場所:篠山中学校体育館、各教室、多目的スペース

講師:篠山市役所健康課保育師の方々

目的:①喫煙による心身への影響や周りへの影響を理解できるか。

②正しい知識を持つことで、自分で喫煙に対する判断ができる。

内容:①講話

- ・タバコについて・吸う本人への害(DVD視聴)・受動喫煙の害・3大有害物質の説明
- ・新型タバコについて・外国と日本のタバコ対策の比較(外国のパッケージの紹介)
- ・サンジといえ(動画視聴)・アルコールについて

②各クラスで体験学習

- ・タバコ、アルコールのパネル・クロスワードパズル・タール瓶
- ・肺機能比較モデル・アンケート実施

1年生を対象にタバコが及ぼす害や周りに与える影響などを映像や資料を活用してわかりやすく教えていただきました。また、多目的スペースでタール瓶や肺機能比較モデルなどを実際に見て体験したことで「肺に悪影響がある」「吸っている人の煙を吸うだけで害がある」などの意見があった。

今回の講演会を活かし、これからどのように喫煙に対して向き合っていくかを1人1人が考え、健康な生活が送れるように努めていきたい。



歯科講演会

「口から始めよう！ 身体の健康！」

日時：令和3年10月 7日(水) 5時間目

対象：2年生

講師：学校医 荒木繁先生

場所：体育館

ねらい：歯科医さんから、むし歯や歯肉炎についての正しい知識を学び、口腔内の衛生に関心を持ち、むし歯・歯肉炎予防に努める。



《生徒の感想》

歯は、体と関連していることがわかりました。今まで、ポイントを意識して歯を磨いてつもりだったけど今回聞いたことも今後意識していこうと思います。また、磨くこと以外にも今回学んだこと(規則正しい生活にするなど)も意識しようと思います。歯が健康でないと体も健康でなくなってしまうので歯にいい生活をして、満喫した人生にしたいなと思いました。

歯の病気は、歯だけじゃなくて体にも影響があることを知りました。自分が磨けていてもきれいになってなかったりすることを知りました。口臭の原因もしれて、よかったです。歯は大事なので、しっかりとケアしたいです。

歯が悪かったら病気になることがあると聞いてびっくりしました。わたしは107歳まで健康に生きていけるように毎日しっかり歯を磨いたり定期的に歯医者に行ったりして、自分の健康は自分で守ろうとおもいました。

性教育教室

日時:令和3年7月12日(月)3,4時間目

対象:3年生

場所:体育館

講師:野村啓子先生

目的:性に関する正しい知識を基本に、命の尊さや人権について深く考察する。

内容:「性・命・人生」「母体保護法」「乳児院・養護施設」

心身共に発達してきた3年生を対象に、性に関する大切なお話を聴くことができました。10代の妊娠について、事例を交えながら教えていただくとともに、母体保護法や人工妊娠中絶についての話も交えながら、命の大切さについて考える機会となりました。

インターネットの普及や若者のスマートフォンの普及により、情報が安易に手に入る世の中になっています。性に関する誤った知識を目にすることのある生徒たちに、実際に起こっている現状を教えてくださいました。

講演では、「無知ではいけない、自分で選んで生きていけるように、そして人生を楽しめるように」とお話していただきました。



6. 防災教育

避難訓練

(1) 目的

- ①災害時に自他ともに命を守るために必要な知識を身につけさせ、訓練を通して実践力を育成する。
 - 避難場所・避難経路の確認
 - 緊急放送への対応
 - 避難時の注意事項の確認
- ②生命の大切さや、生きることのすばらしさを自覚させるとともに、人間としてのあり方を考えさせ、安全教育の充実を図る。
- ③災害時の教職員の役割分担を明確にし、関係機関との連絡体制を整備するなど、学校における防災体制を確立する。

(2) 実施内容

①第1回避難訓練 <令和3年4月23日(金)6時間目終了後> 火災想定

【主なねらい】

- 避難経路・避難場所の確認
- 避難中の注意事項再確認(「おはしもち」等)
- 避難訓練の意義(重要性)

【避難訓練の成果と課題】(避難完了まで4分51秒)

- 全体的に真剣に取り組み、スムーズに訓練を実施できた。
- 避難経路・避難場所の確認ができた。
- ▲避難時の隊列(担任先頭、学級委員最後尾)を統一すべき → 事後の職員会議にて統一した
- ▲避難場所(グラウンド)での誘導・動きの確認 → 確認したため、次回はスムーズにできた
- ▲ハンカチの常時携帯(火災での避難時に必要)、教職員の携帯電話・スマホの常時携帯 → 教職員・保健委員会を通じて、日常的に呼びかける



②第2回避難訓練 <令和3年11月19日(金)清掃時間に抜き打ち実施> 火災想定

【主なねらい】

- 各自が臨機応変に対応し、適切な避難経路を選択し、正しく避難できるか確認

【避難訓練の成果と課題】(避難完了まで5分4秒)

- 緊急放送を聞き、各自の判断で避難することができた

○生徒自身による自己評価では平均3.8(5段階)

▲避難経路の誤り(教室へ戻ってしまった、火元を通過して避難した)→改めて確認する

▲訓練前に改めてハンカチの携帯を呼びかけたが徹底できなかった →継続して呼びかける

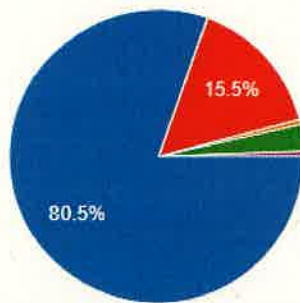
▲被災を体験したことによる PTSD を負った生徒の把握と適切な配慮 → 次回是对応できた



【生徒アンケートより】

適切な避難経路を通ることができましたか？

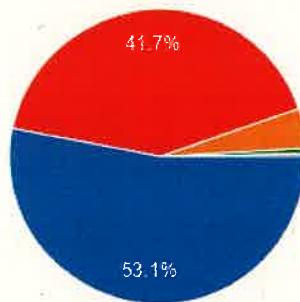
343 件の回答



- よくできた
- だいたいできた
- あまりできなかった
- できなかった
- わからない

グラウンドに避難したとき、自分で判断して整列できましたか？

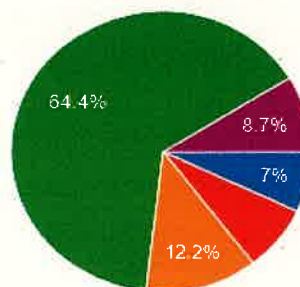
343 件の回答



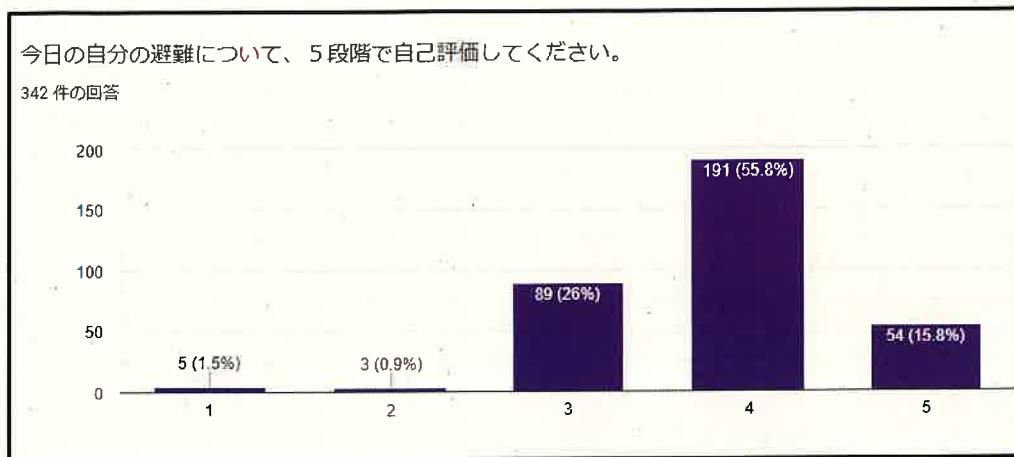
- よくできた
- だいたいできた
- あまりできなかった
- できなかった
- わからない

ハンカチで口元をふさいで避難できましたか？

343 件の回答



- よくできた
- だいたいできた
- あまりできなかった
- できなかった
- わからない



③第3回避難訓練 <令和4年1月14日(金)6時間目終了後> 地震想定

【主なねらい】

○第1回・第2回の火災想定とは異なり、地震を想定した避難を心がける

【避難訓練の成果と課題】(避難完了まで4分35秒)

○机の下で待機姿勢を取り、その後スムーズに避難することができた

○地震を想定した動き(窓・カーテン)ができた

○震災を体験した PTSD を抱える生徒へ事前の対応ができた

○1・17阪神淡路大震災に関わる学習(道徳等)と連動することで防災意識を高められた

▲大雪のため避難場所を体育館に変更して実施した → 延期を視野に日程調整をしていく

